

## 梨のハダニ類の防除対策について（号外5号）

令和4年6月15日  
なのはな農業協同組合  
富山県富山農林振興センター

現在、主幹近くの果そう葉を中心にハダニ類の発生が確認されており、「あきづき」では側枝の新梢葉にも発生が見られる園地があります。

ハダニ類は発生初期の防除が重要であり、多発してからの薬剤散布では防除効果が劣ります。

また、6月16日～24日にかけて、予想最高気温が28～31℃と予想されており、高温・乾燥によるハダニ類の多発のおそれがあります。

**このことから、現在、発生が多い園地ではアカリタッチ乳剤（2,000倍）（※1, 2）400ℓ/10aを散布し、密度低下を図ってください。**

**なお、殺ダニ剤の効果を十分発揮させるため、散布前には必ず草刈りを実施してください。**

**※1 アカリタッチ乳剤は単剤で散布してください。**

**※2 殺ダニ剤「ダニゲッターフロアブル」は13回目の防除で使用します。**

**・13回目からの防除は栽培管理情報5号（6月21日発行予定）で案内します。**

- ・散布に当たっては、希釈倍数や対象病害虫など、農薬容器のラベルを必ず確認してください。
- ・こまめに水分を補給するなど、熱中症に留意してください。

**周囲の農作物や住宅等への農薬の飛散に十分注意して散布してください。特に、通学路に面した園地では、登下校時の時間帯を考慮して散布してください。**